

## 令和4年度 斗南病院研修医症例カンファレンス

※毎月第2月曜

	日 程	司会者	発 表 者	発表科	演 題
第1回	5月9日	高野 英華先生	高橋 護先生	腫瘍内科	『FOLFOXIRI+CET療法にて切除可能となった直腸癌の一例』
第2回	6月13日	的場 苑子先生	山本 健太先生	外科	『胆嚢癌を合併した先天性胆道拡張症の一例』
			平野 貴久先生	腫瘍内科	『胃癌リンパ節転移により悪性腸腰筋症候群を呈した一例』
第3回	7月11日	吉田 功輝先生	的場 苑子先生	整形外科	『足関節捻挫のピットホール』
			瀬戸 敬太先生	腫瘍内科	『原発不明癌に対する化学療法中に腫瘍崩壊症候群を発症した一例』
第4回	8月8日	古賀 博人先生	丹羽 瑠美先生	腫瘍内科	『血小板増多症に冠動脈ステント内血栓症を合併した一例』
第5回	9月12日	吉田 功輝先生	松家 美典先生	外科	『繰り返す腸閉塞を呈した一例』
			古賀 博人先生	精神科	『不眠を呈しレンボレキサントとトラゾドンが奏功した一例』
第6回	10月11日	森山 誠也先生	吉田 功輝先生	整形外科	『腸腰筋膿瘍と化膿性仙腸関節炎を合併した一例』
			鳴谷 幸佑先生	リウマチ・膠原病科	『発熱と全身の関節痛で体動困難となり救急搬送された一例』
第7回	11月14日	花田 航太先生	川井 ゆり子先生	婦人科	『緊急手術を要した婦人科急性腹症の2症例』
			森山 誠也先生	外科	『S状結腸穿孔に対して一期的吻合と回腸人工肛門造設した一例』
第8回	12月12日	山下 たんぼぼ先生	平野 貴久先生	外科	『腹腔外腔アプローチによる鼠径ヘルニア根治術後に急性胆嚢炎を呈した一例』
			花田 航太先生	腫瘍内科	『BRAF阻害薬が著効した原発不明癌の一例』
第9回	1月10日	瀬戸 敬太先生	古賀 博人先生	外科	『海外医学教育の一例 ～外科～』
			山下 たんぼぼ先生	婦人科	『婦人科研修中に経験した原発同定が困難であった婦人科癌の症例』
第10回	2月13日	古賀 博人先生	松家 美典先生	腫瘍内科	『FOLFOX + Nivolumab療法が著効した切除不能胃癌の一例』
			瀬戸 敬太先生	精神科	『修正型電気けいれん療法(m-ECT)について』
第11回	3月13日	平野 貴久先生	高野 英華先生	形成外科	『耳下腺リンパ節転移をきたした眼窩内浸潤を伴う下眼瞼再発基底細胞癌の一例』
			吉田 功輝先生	外科	『保存加療により軽快した食餌性腸閉塞の1例』